

# 春播き飼料栽培によるよつに

家畜を飼育して、エサの不足することほど、辛いことはありません。

新春と共に経営計画の一環として飼料計画の検討も行われてゐる事と思いますが、過ぎた一年の自給飼料生産の跡を振返つてみましよう。即ち

○青刈や放牧、繫牧が連続して田滑、潤沢に行われたか。

○牧草の夏枯れ時期を補つてくれる青刈作物が効果的であつたか。

○冬の貯蔵飼料は完全、充分なものであつたか。

○秋播き作物の冬越しは、そして計画通りの飼料生産が期待出来そうか。

等々を静かに且つ詳細に検討してみると、キット改善すべき幾つかの問題が出て来ることでしょ。

善は急げと申します。飼料栽培の改善もまず春播きから、その第一歩を踏み出しましよう。そこで春播きの飼料栽培はつぎのような基礎条件に立つて計画をしてみては如何でしよう。

## 一 飼料の春播きに利用される土地

—皆さんの手近かな処にまだまだ飼料生産の可能な土地があります。

草は山野、畦畔か、あるいは所謂牧草地、飼料専用圃からのみ生産するものであると言うのは非常に狭い考え方であります。最近は裏作にどんど

ん牧草栽培が進出してあり、更に綠作という葉や茎を収穫目的とする飼料生産は、極く短い期間で相当の収益を挙げることが出来ますから、一般の換金作物の前後作、間混作を利用しての栽培も大いに取入れて行きたいものです。

即ち飼料生産の場はまだまだ皆さんの手近かな処にある訳です。

## 二 春播きとして利用される飼料作物と牧草

—青刈類は短期間に旺盛な生育をし、牧草類は雑草に負けぬ強健なものを

春播きといつても晩霜のある早春に播種する場合もありましようし、また晚春から夏にかけて播く場合もあり、一口にこの作物がいいといふことは仲々面倒ですが、間混作、前後作、あるいは多毛作に用いられる青刈類は短い期間に多くの収穫を得られることが必要であり、草地造成に用いられる牧草類は春から夏にかけて繁茂する雑草と、よく競り合つて伸びてくれるものが、春播きの場合には特に必要であります。それらの要求に合う作物、牧草の代表的なものの詳細は八〇九頁に譲ることと致します。

## 三 飼料の給与計画に合う作付け

—必要な時期に栄養価の高い飼料の収穫出来ることが大切です。

温暖地は勿論のこと、積雪期間の長い寒冷地に

おいても、家畜には常に生鮮で、栄養価の高い飼料が充分に給与される事が健康的であり、能力を高める根本であります。

従つて何時の時期にも不足なく、給与計画通りに飼料を生産、給与出来るように作付けを計画すべきであります。

積雪寒冷地の冬季飼料も出来るだけ、この根本趣旨に副つて、根菜類を準備したり、青刈や牧草のエンシレージを調製して、生のもの、栄養価値の高い貯蔵飼料を確保する訳ですが、この給与計画に合わした作付計画の基礎となるものは生育日数と反当収量であります。その詳細は各頁に亘つて述べる事に致します。

## 四 肥培管理に当つての注意事項

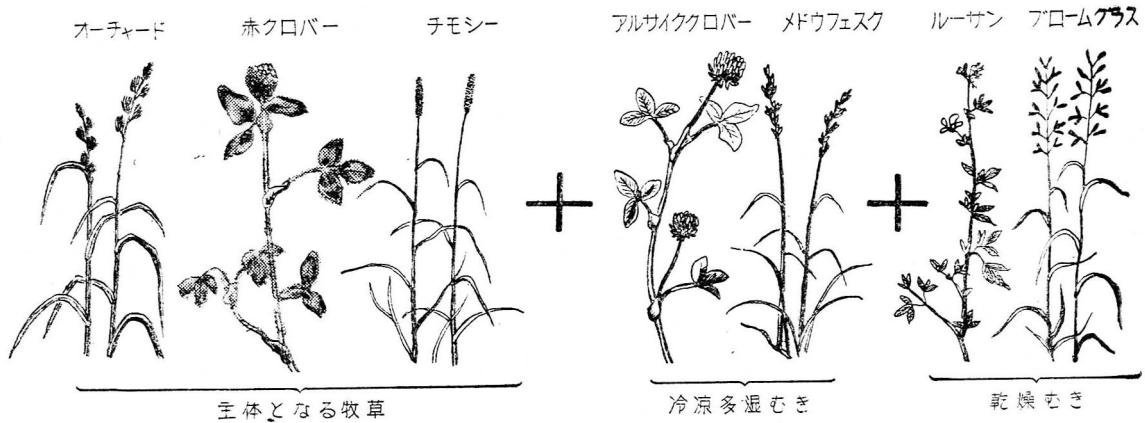
—牧草、飼料作物も一般換金作物と同様、収益作物である事を忘れない

直接販売されることの少い、牧草や飼料作物の肥培管理は、兎角おろそかになり勝ちであります。成程牧草や飼料作物は瘠地でも、また肥培管理で多少手を抜いても収穫の出来る有難い作物ですが、しかしそんな事で満足していっては決して有畜經營は有利に展開しません。有畜經營とは勿論家畜にも最高度に働かせますが、飼料生産でも大いに儲けなければならぬのです。即ち沢山の飼料を探つて、それを家畜に与えて畜産物といふ商品で金に換えるのが飼料であります。従つて立派な収益作物であり、そこには施肥も除草も、病害の防除も惜しみなく行わなければなりません。

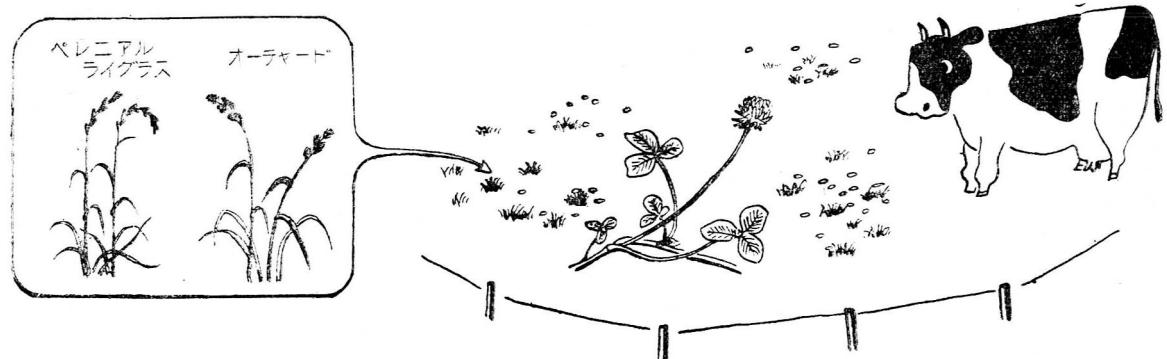
# 料生産計画はこのように

○ 永年草地はこうして作りましょう。 (詳しくは本文10頁をごらん下さい。)

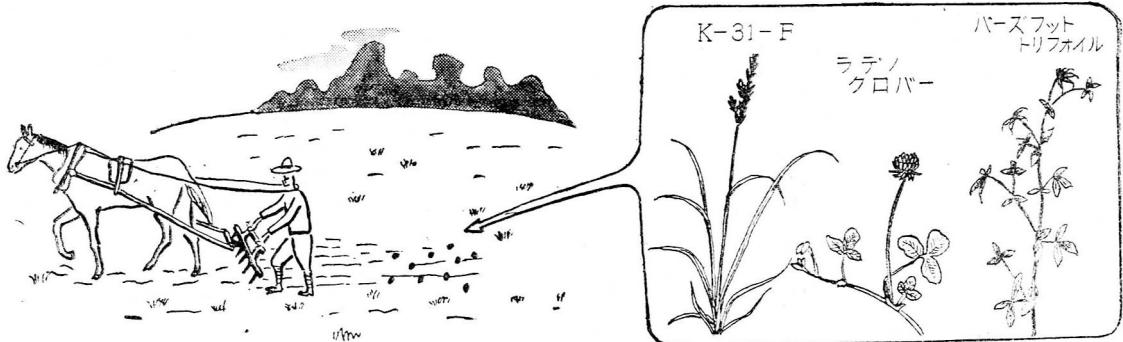
(1) 既墾地には年々安定作を得るため多種類の混播を



ラデノ放牧地の収量を多くし、  
鼓張症予防のためには混播を



(口) 未墾地は (本文11頁)  
マンガー・テスクハロー等で粗開墾して



# 寒冷地(東北・北海道)の今春の飼

## ○ 短年草地の造成には (本文12頁)

生育の早い イタリアンライグラス・クリムソンクロバー等を利用しましょう。



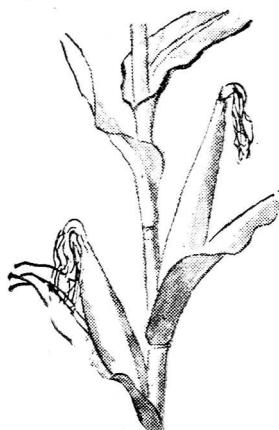
## ○ 畑地の多収穫栽培は (本文12頁)

(イ) 多種類の混播と

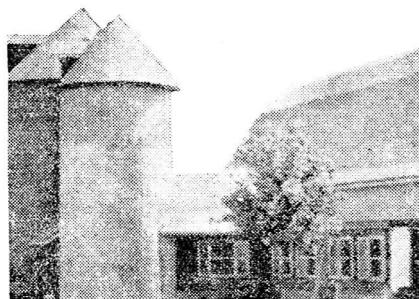
(ロ) 多毛作で

| 飼料作物の組合せ                    | 4(月)                               | 5    | 6          | 7                 | 8 | 9 | 10  | 11 |
|-----------------------------|------------------------------------|------|------------|-------------------|---|---|-----|----|
| ライ麦と紫丸かぶ<br>(ベッチャ混播)        | 秋播ライ麦<br>ベッチャ混播<br>800             |      | かぶ<br>1500 |                   |   |   | ライ麦 |    |
| レーフとデントコーン                  |                                    | 1000 |            | デントコーン<br>1500    |   |   |     |    |
| 青刈えんばくとイタリアンライグラス<br>(豌豆混播) | 青刈えんばく<br>イタリアンライグラス<br>混播<br>1300 |      |            | イタリアンライグラス<br>800 |   |   |     |    |

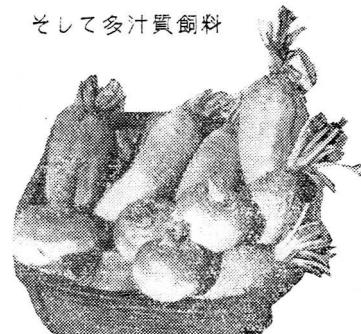
## ○ 冬季貯蔵飼料として (本文13頁)



良質のサイレージと乾草



そして多汁質飼料



# 寸土も無駄なく増産を

○ 水田前作にはこんな作物を

詳しくは本文14頁をごらん下さい。

| 飼料作物                     | 生育日数  | 2(月) | 3     | 4        | 5 | 6 |
|--------------------------|-------|------|-------|----------|---|---|
| イタリアン<br>ライグラス<br>(えんばく) | 60~70 |      |       | 1,000(貢) |   |   |
| かぶ<br>(レーピ)              |       |      | 1,500 |          |   |   |
| 青刈大豆                     | 80~90 |      |       | 800      |   |   |
| デントコーン<br>(ひまわり)         |       |      |       | 1,000    |   |   |
| デントコーン<br>(ソルガム)         |       |      |       |          |   |   |

○ 畑地の集約多毛作はこのようにして

詳細は本文15頁

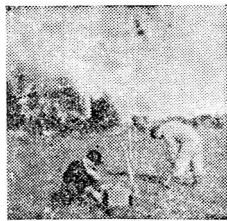
| 作付図                        | 4(月) 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3 | 生草換算<br>5400(貢)<br>TDN 499.4<br>DCP 59.8 |
|----------------------------|-------------------------------|--|
| えんばく<br>I(出穂直前) II(乳熟期)    | 500 700                       |  |
| デントコーン                     | 1,000 1,000                   |  |
| 青刈大豆                       | 700~800                       |  |
| かぶ<br>葉の摘除<br>えんばく(かぶ時間)播種 | 400(貢) 1,000                  |  |

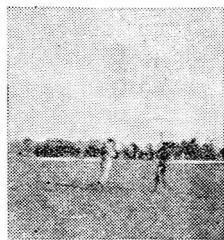
| 生育状況図 | え青<br>ん刈<br>ば大<br>く豆<br>一播<br>一番刈取種 | 青え<br>刈ん<br>大は<br>豆く<br>二番刈取種 | 青<br>刈ん<br>大<br>豆<br>一播<br>二番刈取種 | デントコーン<br>デントコーン<br>二番刈取種 | デントコーン<br>デントコーン<br>二番刈取種 | か<br>か<br>か<br>か<br>葉種葉 | えん<br>ば<br>く<br>ぶ<br>葉種葉 |
|-------|-------------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|---------------------------|---------------------------|-------------------------|--------------------------|
|       |                                     |                               |                                  |                           |                           |                         |                          |

# 温暖地春播飼料栽培は

- 春の草地の手入れはこうして  
本文16頁を参照下さい。



不良雜草の抜取り



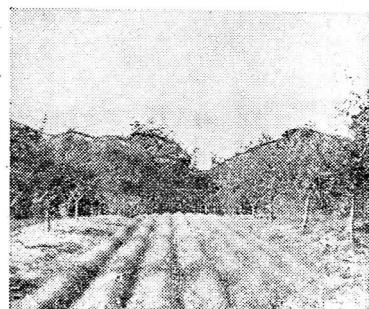
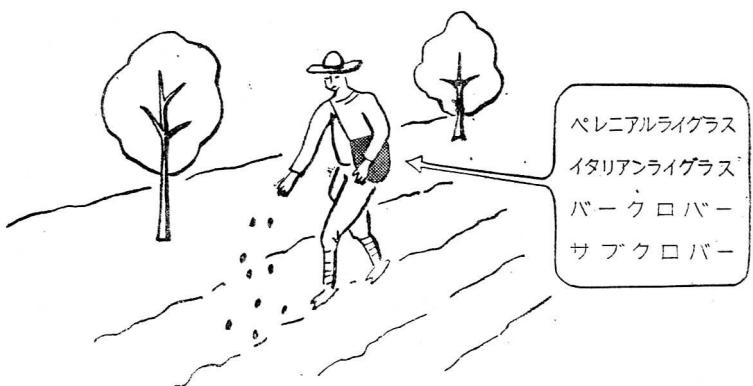
排糞撒布



追肥



- 園地の春播きは (本文16頁)



- 秋冬季開墾地の春播きは (本文17頁)  
雑草に負けず、地力を与える牧草を

